

平成24年度文化庁ミュージアム活性化支援事業
「地域の民話伝承者とともに民話を学ぶこどもたち」主催：東北歴史博物館

民話について 考之よう

～講演会と民話を聞くひととき～

平成25年1月12日(土) 12:40～16:40



会場

東北歴史博物館
3階講堂

入場無料
事前申込不要

お問い合わせ

東北歴史博物館
情報サービス班
TEL 022-368-0106

東北歴史博物館
TOHOKU HISTORY MUSEUM

●こどもが語る
民話にふれる●
12:40～12:55

話者

蝦名 奏夢さん (上杉山通小4年)
末永 楓人くん (城南小3年)
足助 佳奈さん (利府三小3年)

●講演会●
13:00～14:30

演題

「いま、民話を
かたりつぐこと」

東京学芸大学教授
石井 正己氏

●映画上映会●
14:40～16:40

記録映画「うたうひと」

3人の語り手が民話を伝承している姿を映像として記録したもの。
本邦初公開。

民話について 考之よう

～講演会と民話を聞くひととき～

宮城県をはじめ東北地方には多くの民話が語り継がれてきました。当館では今年度、4週にわたり、小学生のための民話語り手体験講座を実施しました。その受講生23名の中から、3名の小学生に民話を披露してもらいます。

つづいて、『遠野物語』の研究で知られる石井正己先生をお招きして、「いま、民話をかたりつぐこと」と題した講演をいただきます。さらに、民話の語りを記録した映画「うたうひと」を上映します。この映画は本日が初公開になります。

民話の語りに触れながら、心をより豊かにする機会を提供できればと願っています。



講師紹介

石井 正己 (いしい まさみ) 氏

1958 (昭和33年) 年生。東京学芸大学教授、専門は説話論の日本文学研究者。『遠野物語』の研究で著名であり、『柳田國男全集』(筑摩書房)の編集を行った。遠野市立図書館長・遠野市立博物館長を歴任。

映画「うたうひと」の内容

3人の語り手が民話を伝承している姿を映像として記録したもの。東日本大震災の記録映画「なみのおと」(南三陸町でみやぎ民話の学校を記録)、「なみのこえ」(被災体験者の語り)につづき、「うたうひと」は語りの記録第三作目にあたる。本邦初公開である。

出演

語り手；佐々木 健 (遠野出身、利府民話の会)

伊藤 正子 (登米市迫町)

佐藤 玲子 (栗原市一迫)

聞き手；小野 和子 (宮城民話の会)

監督；濱口 竜介・坂井 耕

製作；サイレントヴォイス (有限責任事業組合)



遠野盆地の風景

東北歴史博物館

TOHOKU HISTORY MUSEUM

〒985-0862 宮城県多賀城市高崎1-22-1
TEL 022-368-0101(代) FAX022-368-0103(代)
ホームページ <http://www.thm.pref.miyagi.jp/>
Eメールアドレス thm-service@pref.miyagi.jp
TEL 022-368-0106

交通のご案内

- JR線をご利用の方
JR東北本線(仙台駅から14分)「国府多賀城駅」隣り
JR仙石線「多賀城駅」下車 徒歩25分
- お車をご利用の方
仙台東部道路「仙台港北IC」から約10分
国道4号線苦竹インターから国道45号線を塩釜方向に8km(25分)
仙台港フェリーターミナルから15分
無料駐車場(191台・大型バス10台)



お問い合わせ

東北歴史博物館 022-368-0106